



## 令和元年度能登町スポーツ表彰 活躍する姿が町に勇気を アスリートの功績たたえる

町スポーツ表彰式が2月18日、役場であり、全国大会などで活躍を見せた選手の功績をたたえました。各部門の受賞者は次のとおりです。

### 能登町スポーツ賞

端山羅行（能登高）▽第48回ゴースン杯争奪ハイスクールジャパンカップ 2019男子個人シングルス第2位  
中町真澄（能登高）▽第72回全国高等学校陸上競技選手権大会男子円盤投個人第3位▽JOCジュニアオリンピックカップ第13回U18日本陸上競技選手権大会U18男子円盤投（1・750発）個人優勝  
安孫 幹（石川工業高等学校）▽第54回全国高等学校体育大会 第43回全日本高等学校バドミントン選手権大会男子団体の部準優勝  
加須屋勲（町水泳協会）▽日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会男子100リバタフライ（65〜69歳の部）個人第3位▽日本マスターズ水泳短水路大会石川（金沢）大会男子200リバタフライ（65〜69）個人第1位、男子100リバタフライ（65〜69）個人第1位  
竹口陽菜（能登ソフトテニススポーツ少年団）▽第18回全国小学生ソフトテニス大会シングルス女子6年生の部第3位  
小原萌々子・宮下日香莉（能登ソフトテニススポーツ少年団）▽第36回全日本小学生ソフトテニス選手権大会女子個人戦（ダブルス）第3位、女子団体戦第3位

### スポーツ奨励賞

寺本 隼（能登高）▽平成30年度北信越高等学校選抜ソフトテニス大会男子個人1位▽2019年度石川県高等学校体育大会ソフトテニス選手権大会男子個人1位▽令和元年度北信越高等学校体育大会ソフトテニス選手権大会男子個人2位▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技男子個人1位  
曾山結心・道下晟多（能登高）▽平成30年度北信越高等学校選抜ソフトテニス大会男子個人3位  
辻花 陸・松本 隼（能登高）▽令和元年度石川県高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人1位  
木宮歩乃・免田梨伽（能登高）▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技女子個人1位  
平瀬輝幸（能登高）▽令和元年度北信越高等学校体育大会第47回北信越高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会男子102級級個人2位  
半田大晟（能登高）▽令和元年度第8回石川県高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会男子96級級個人1位  
吉田ちはる（能登高）▽令和元年度石川県高等学校総合体育大会アーチェリー競技女子個人1位

### スポーツ奨励賞（団体）

能登高男子ソフトテニス部（高陽介、曾山結心、道下晟多、野呂啓摩、寺本隼、端山羅行、松本航、松村零音、成田神威、屋鋪雄介、辻花陸、竹田凌、飯田仁人、松本隼）▽平成30年度北信越高等学校選抜大会ソフトテニス競技男子団体1位▽2019年度石川県高等学校体育大会ソフトテニス選手権大会男子団体1位▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会ソフトテニス競技男子団体1位▽令和元年度石川県高等学校選抜ソフトテニス大会男子団体1位  
能登高女子ソフトテニス部（濱中彩花、木宮歩乃、免田梨伽、堀田園乃、達光咲、立岩らん、苑原佑里、吉田響）▽令和元年度石川県高等学校選抜ソフトテニス大会女子団体1位  
能登高アーチェリー部（吉田ちはる、勝又凛、瀬戸つなぐ、本井未来、平瀬海憂）▽令和元年度石川県高等学校総合体育大会アーチェリー競技女子団体1位▽令和元年度北信越高等学校体育大会アーチェリー競技女子団体3位▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会アーチェリー競技女子団体1位

### スポーツ振興賞

佐々木信広▽現役選手として活躍するかわら、町卓球協会理事長、県卓球連盟理事として、競技の普及活動、組織の運営に尽力している。  
加門松太郎▽県陸上協会公認審判員を務めるなど陸上競技に貢献した。

平瀬海憂（能登高）▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会アーチェリー競技女子個人1位  
輪島幸太（能登高）▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会アーチェリー競技男子個人1位  
藤谷武蔵（金沢錦丘高）▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会弓道競技男子個人1位  
影田永遠・境谷健太郎（能登ソフトテニススポーツ少年団）▽第21回北信越小学生ソフトテニスインドア大会男子5年生の部個人戦・ダブルス2位  
猪平光海（能都中）▽第40回北信越中学校総合競技大会柔道競技男子60級級個人3位  
坂口達哉（日本体育大学）▽第40回北信越国民大会ウエイトリフティング競技会成年男子73級級2位  
稲貫勇汰（飯田高）▽平成30年度第32回北信越高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会男子73級級個人1位  
加賀光太郎（飯田高）▽平成30年度第32回北信越高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会男子67級級個人3位  
高井 翔（飯田高）▽令和元年度第8回石川県高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会男子102級級個人1位

坂口慶一（飯田高）▽令和元年度石川県高等学校新人体育大会相撲新人大会個人80級未満級1位  
又多敏晴（町相撲連盟 第71回石川県民体育大会相撲競技壮年の部個人1位  
寺下洗平・善野功太（町ソフトテニス協会）▽令和元年度石川県ソフトテニス選手権大会一般男子個人1位  
小原信幸（町ソフトテニス協会）▽令和元年度石川県ソフトテニス選手権大会45歳以上の部個人1位  
清水藍里・元 悠香（町ソフトテニス協会）▽令和元年度石川県春季ソフトテニス選手権大会一般女子個人1位  
辻口 萌（町ソフトテニス協会）▽令和元年度北信越学生室内選抜選手権大会女子個人1位  
橋本 茜（町ソフトテニス協会）▽令和元年度北信越学生室内選抜選手権大会女子個人2位  
奥野立樹（町ソフトテニス協会）第74回国民体育大会ソフトテニス競技出場  
半田翔誠（小木相撲教室）▽第1回北信越小学生相撲選手権大会、令和元年度JOCジュニアオリンピックカップ第32回全日本小学生相撲優勝大会、第22回北信越ブロック大会男子個人3位

## 2 キッズセンター・松波公民館 長いのり巻き作り 3.34のり巻きが完成

2月1日、まつなみキッズセンターと松波公民館の「長いのり巻き作り」が内浦総合支所で行われました。親子やボランティアら約80人が参加し、米16.5kg、能登牛4kg、卵焼き、キュウリが用意されました。みんなで横一列になり具材を乗せ、掛け声に合わせて一斉に巻き上げました。惜しくも前回より4分短かいできあがりでしたが、切り分けたのり巻きを子どもらは満足げに食べていました。



具材を並べる参加者

生徒を代表して誓いの言葉を述べる松波中学校の宮前さん



## 責任ある行動を誓う

令和元年度 能登町立志の集い  
2月3日、役場2階大集会場で町立中学校の2年生を対象とした、立志の集いが開催されました。生徒97人を代表し、宮前翔琉さんが「よりよい将来となるよう努力し、次代を担う大人となります」と誓いの言葉を述べました。記念講演では、(有)日の出大敷の中田洋助取締役が漁業や町への思いを語りました。式は将来の目的や決意を明確にすることで、大人になるための自覚を深めてもらうために開催しています。

チームごとに発表を行う生徒ら



## 質の高い教育を実現するために

能登高校「総合的な探究の時間」校内発表会  
1月30日、能登高校において「総合的な探究の時間」における校内発表会が開催され、1年生らが自分たちで立てたテーマの課題解決策を報告しました。授業の改善をテーマとしたチームは、生徒へのアンケートや先生へのインタビューで得られた情報を根拠に、生徒が発言しやすい環境づくりのため「発言内容が間違っても冷やかさない」「ペアワークや班活動を増やす」といったアイデアを披露しました。

## 大正9年生まれ ご長寿100歳

布浦 川上スソさん、五十里 根畑よしいさん、石井 中屋ふぶさん  
▶1月29日、布浦の川上スソさんが100歳を迎え、入居している第二長寿園で持木町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。お祝いにかけつけた娘さんによれば、5年前の入所以来、スタッフの皆さんのおかげで穏やかな余生をすごしているとのこと。



川上スソさん



根畑よしいさん(中央手前)

◀2月2日、五十里の根畑よしいさんが100歳を迎え、持木町長から長寿祝い状と祝金、花束を受け取りました。肉・魚、甘酒が好物で、俳句をたしなんでおり、ラジオに投稿もされているそうです。同居のご家族と町外のお子さん、お孫さんといっしょにお祝いしました。



中屋ふぶさん

▶2月15日、石井の中屋ふぶさんが100歳を迎え、入居しているこすもすで持木町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。施設では入居者のみなさんと楽しく過ごしていると語る中屋さん。お祝いにかけつけたご家族に囲まれ喜びの表情を見せていました。

## 地域医療に長年の貢献

第48回医療功労賞 都道府県表彰受賞報告会  
地域住民の支えとなる健康増進、疾病予防・治療に長年の貢献があった医療従事者として、第48回医療功労賞都道府県表彰を受けた柳田温泉病院院長の中野利美さんが2月3日、役場を訪れ、持木町長に受賞を報告しました。中野さんは、平成元年に持木病院の副院長として赴任、かかりつけ医として診療や往診を積極的にこなされ、学校医や産業医、保健事業や介護など多方面に渡り活躍しています。



報告に訪れた中野さん(左)

## 手づくりの卒業証書

中学校卒業証書作成体験事業  
1月17日、能都中学校の3年生が小間生公民館を訪れ、和紙の卒業証書づくりに取り組みました。美しく紙を仕上げるには、木枠で楕円の繊維をすくい、水を切りながら素早く上下左右、均一の厚さになるよう揺すらなければならず、生徒らは何度もやり直していました。町内の中学3年生は毎年、町に古くから伝わる「久田和紙」で卒業証書作りを行っており、3月の卒業式で授与されます。



「紙工房みわ会」の指導のもと紙をすく生徒

副町長、教育長や大学生らの前で6分間の発表を行った



## 未来の仕事デザインする

能都中学校2年生キャリア教育発表会  
1月29日、能都中学校2年生キャリア教育発表会が役場2階大集会場で開催されました。生徒らは、2学期の授業で大学生の協力を得ながら町の可能性を見つけ、アイデアを練ってきました。発表では、無人バスやVRといった新しい技術を活用した事業を紹介しました。この発表会は、町や県などが連携し、大学生が奥能登の課題解決に向けて取り組む「奥能登チャレンジインターンシップ」プログラムの1つです。

# 能登の来訪神行事 アマメハギ



ユネスコ無形文化遺産に登録されている伝統行事「アマメハギ」は2月3日、秋吉、河ヶ谷、清真、宮犬の4地区で行われました。「アマメ」とは長い時間いろりやこたつにあたったところに行き「ひだこ」のこと。日暮れ頃から仮面や蓑を着けて鬼に扮した子どもたちが「アマメー」と叫びながら家々を訪ねて脅し、冬の間についた怠け心を戒めました。



# のと寒ぶりまつり 大盛況

8千人が来場

毎年恒例の「寒ぶりまつり」は1月19日、役場横駐車場で開催され、県内外から8千人余りが訪れ、旬の寒ぶりを味わいました。



東海大学生が応援

昨年度から運営に参加している東海大学の観光学部服部ゼミ生21名は、イベントスタッフとして参加しました。昨年度に参加した学生からの提案を活かし、ファミリー層や子ども目線で楽しめるコーナーを設置しました。イベントでは、本物の「のと寒ぶり」を手にとつての記念写真コーナーや「ぶり」の成長過程が学べる釣りコーナー、宝石探し体験などで、これまでなかった取り組みにより多くの来場者でにぎわいました。この取り組みは、町と大学連携推進事業の一環で、町と大学との協働取組として実施し、学生の力を活用したにぎわいの創出策として実施しました。

# 町指定無形民俗文化財 重年十七夜祭り



2月9日、重年集会所で日宗屋神社の春祭り「十七夜祭り」が開かれ、氏子ら約30人が神事に臨みました。直会にはカブを中心に縁起物の料理が並びます。その昔、集落が飢饉に襲われた際に氏神様がカブを持って駆けつけ、餓えを救ったと言い伝えられています。神事の後に行われた「松祝い」では、稲穂に見立てた若松を住民役の大人が起こそうとする、子供たちが扮するガン（カニ）の子が邪魔をします。祝い歌を歌いながら松を立て今年の豊作を祈りました。

# プログラミング 教育

宇出津小学校で  
体験授業

2月4日、宇出津小学校でプログラミング教育の体験授業が行われ、4年生26人が参加しました。今年4月より小学校の学習指導要領が改定され、新たに教育課程に取り入れられます。

地域でプログラミング教室を行っている朝川正樹さんと瀧田敦夫さんを講師に迎え、「スクラッチ」というソフトを使って学習しました。

プログラミング教育は、論理的に考える力や順序を立てて問題を解決する能力を身につけてもらうことをねらいとしています。



# 交通事故のない安全な町を願って



町交通安全協会宮崎支部は、令和元年12月1日から令和2年1月10日の間、交通安全啓発作品の標語や川柳を募集しました。

白丸・秋吉公民館内の住民から25点の応募がありました。入賞者は次の皆さんです。

最優秀賞

嶋美和子さん

「夕暮れ路 あなたを守る 反射光」

優秀賞

長谷秀子さん

「思いやり ゆずり合いの心が 事故を防ぐ」

瀬爪 忠さん

「少しだけ その一瞬が 命とり」

# 把瑠都さん来町

大相撲の大関・把瑠都として活躍したエストニアの国会議員カイド・ホーベルソンさんが2月5日、役場を訪れ、持木町長と懇談しました。ホーベルソンさんは、食やITを通じて日本との交流を図りたいと語りました。

この日は、親交のある日の出大敷の中田洋助取締役とともに、町内の漁業施設に足を運びました。

